

測定結果について

放流水中のダイオキシン類測定結果について

「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令」(平成 12 年 1 月 14 日 総理府・厚生省令第 2 号、最終改正:平成 12 年 8 月 14 日総理府・厚生省令第 3 号)では、「放流水の水質がダイオキシン類対策特別措置法施行規則(平成 11 年総理府令第 67 号)別表第二の下欄に定める許容限度(10 pg-TEQ/L)に適合することとなるように維持管理すること。」としている。

今回の測定結果を表 1 に示す。

表 1. 測定結果(毒性当量)

試料名		浸出液処理水
採取日		平成 23 年 10 月 5 日
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.000045
基準値	pg-TEQ/L	10
基準値との比較	—	基準値内

1. 毒性当量の算出に用いた毒性等価係数(TEF)はWHO-TEF(2006)を適用した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を0として算出した値である。

計 量 証 明 書

ご報告先: 美幌町廃棄物処理場 殿

発行年月日: 平成 23 年 12 月 7 日

受注番号: 185896



事業者名 株式会社島津テクノリサーチ
 所在地 〒604-8435 京都市中京区西ノ京三条坊町2番地の13
 Phone (075)811-3181 FAX (075)821-7837
 認定番号 N-0015-01
 登録番号 京都府特定濃度 第4001号

計量管理者 林 篤 宏



計量結果を下記のとおり証明致します。

件名	美幌町廃棄物処理場 ダイオキシン類測定分析
----	-----------------------

ご依頼者及び住所 : 株式会社ズコーシャ 北海道帯広市西18条北1丁目17番地
 試料採取 : ご依頼者持込(試料受取日:平成23年10月7日)
 測定対象施設 : 美幌町廃棄物処理場
 計量の対象及び方法 : ダイオキシン類 JIS K 0312「工業用水・工場排水中の
 ダイオキシン類の測定方法」(2008)

計 量 結 果 : 結果を以下に示す(詳細は2/2ページに示す)。

☆は特定計量証明の対象外

計量の対象	試料名	採取日	浸出液処理水
		単位	
		平成 23 年 10 月 5 日	
実測濃度	PCDDs	pg/L	0.25
	PCDFs	pg/L	0.1
	PCDDs+PCDFs	pg/L	0.35
毒性当量	PCDDs+PCDFs☆	pg-TEQ/L	0
	コプラナーPCB☆	pg-TEQ/L	0.000045
	ダイオキシン類☆	pg-TEQ/L	0.000045

1. 毒性当量は WHO-TEF(2006)に基づいて算出した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を0として算出した値である。
3. 表示は有効数字2桁で示したが、合計値(PCDDs+PCDFs、ダイオキシン類)の計算においては丸める前の数字を使っている。そのため、表示上の数値が一致しないことがある。

以下余白

技術管理者		
試料採取	分析	報告書

計量結果詳細

浸出液処理水（平成 23 年 10 月 5 日採取）

試料量: 5.47L		実測濃度 (pg/L)	定量下限 (pg/L)	検出下限 (pg/L)	毒性 等価係数	毒性当量 (pg-TEQ/L)
ポリ塩化ジベンゾフラン	2,3,7,8 - TeCDF	N.D.	0.4	0.1	0.1	0
	1,2,3,7,8 - PeCDF	N.D.	0.3	0.1	0.03	0
	2,3,4,7,8 - PeCDF	N.D.	0.3	0.1	0.3	0
	1,2,3,4,7,8 - HxCDF	N.D.	0.7	0.2	0.1	0
	1,2,3,6,7,8 - HxCDF	N.D.	0.6	0.2	0.1	0
	1,2,3,7,8,9 - HxCDF*	N.D.	0.6	0.2	0.1	0
	2,3,4,6,7,8 - HxCDF**	N.D.	0.7	0.2	0.1	0
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDF	N.D.	0.7	0.2	0.01	0
	1,2,3,4,7,8,9 - HpCDF	N.D.	0.7	0.2	0.01	0
	OCDF	N.D.	1.7	0.5	0.0003	0
Total PCDFs		—	—	—	—	0
ポリ塩化ジベンゾ パラジオキシン	2,3,7,8 - TeCDD	N.D.	0.27	0.08	1	0
	1,2,3,7,8 - PeCDD	N.D.	0.27	0.08	1	0
	1,2,3,4,7,8 - HxCDD	N.D.	0.7	0.2	0.1	0
	1,2,3,6,7,8 - HxCDD	N.D.	0.7	0.2	0.1	0
	1,2,3,7,8,9 - HxCDD	N.D.	0.6	0.2	0.1	0
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDD	N.D.	0.7	0.2	0.01	0
	OCDD	N.D.	1.7	0.5	0.0003	0
	Total PCDDs		—	—	—	—
Total (PCDFs+PCDDs)		—	—	—	—	0
コプラナー ポリ塩化ビフェニル	3,4,4',5'- TeCB (#81)	N.D.	0.7	0.2	0.0003	0
	3,3',4,4'- TeCB (#77)	(0.2)	0.6	0.2	0.0001	0
	3,3',4,4',5'- PeCB (#126)	N.D.	0.6	0.2	0.1	0
	3,3',4,4',5,5'- HxCB (#169)	N.D.	0.7	0.2	0.03	0
	Non-ortho co-PCB	0.2	—	—	—	0
	2',3,4,4',5'- PeCB (#123)	N.D.	0.7	0.2	0.00003	0
	2,3',4,4',5'- PeCB (#118)	1.5	1.1	0.3	0.00003	0.000045
	2,3,3',4,4'- PeCB (#105)	(0.5)	1.0	0.3	0.00003	0
	2,3,4,4',5'- PeCB (#114)	N.D.	0.7	0.2	0.00003	0
	2,3',4,4',5,5'- HxCB (#167)	N.D.	0.7	0.2	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#156)	(0.2)	0.7	0.2	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#157)	N.D.	0.6	0.2	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5,5'- HpCB (#189)	N.D.	0.7	0.2	0.00003	0
Mono-ortho co-PCB		2.2	—	—	—	0.000045
Total コプラナーPCB		2.4	—	—	—	0.000045
ダイオキシン類		—	—	—	—	0.000045

*1,2,3,4,8,9-HxCDF を含んだ定量値を示している

**1,2,3,6,8,9-HxCDF を含んだ定量値を示している

PCDDs (pg/L)		PCDFs (pg/L)	
	実測濃度		実測濃度
TeCDDs	0.16	TeCDFs	0.1
PeCDDs	0.09	PeCDFs	N.D.
HxCDDs	N.D.	HxCDFs	N.D.
HpCDDs	N.D.	HpCDFs	N.D.
OCDD	N.D.	OCDF	N.D.
PCDDs Total	0.25	PCDFs Total	0.1
PCDDs /PCDFs Total		0.35	

備考 1 異性体の実測濃度は、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で、検出下限未満は”N.D.”と記載した。

2 PCDDs/DFs 同族体の実測濃度は、検出下限未満の値を”N.D.”と記載した。

3 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を 0 として算出した。

4 毒性等価係数は Toxicity Equivalency Factor (WHO-TEF(2006))を適用した。

5 毒性当量は特定計量証明の対象外である。